

VOL.2. September 2009

静和会 石井病院 院内報

こだま

撮影：(西田賢司) / 場所：秩父別町ローズガーデン

表紙を飾る写真を募集しています！！

当方は院内職員からの募集とします。
なお、応募された写真は返却いたしませんのでご了承ください。

Contents

もの忘れ外来をスタートして
検査～頭部CT、MEDE
介護SOS
くすりの豆知識（復刻版）
お知らせ

静和会石井病院 病院理念

医療の本質を追求し、科学的、創造的かつ主体性のある医療を目指します。

「思いやり」「いたわり」「優しさ」を常に忘れず、豊かな人間性で患者さんの主体性を尊重した医療を実践します。

保健、医療、福祉との連携を密にし、地域住民に愛され信頼される医療チームを構築します。

ノーマライゼーションの視点に立ち、社会のニーズに応じた医療を提供します。

「もの忘れ外来」をスタートして

石井病院 院長 石井 隆司

私も古希を前にして、日々の会話の中に「あれ」「これ」という、代名詞が多くなり、街中でお会いした方の名前と顔が直ぐマッチしなかつたりと、いわゆる、「惚け」が始まったのかなと感じられる今日この頃です。

記憶は、新しい事を覚えこむ記憶力とそれを保持し、後で思い起こす追想という二つの要素が円滑に流れて為される精神作業です。この二つの内、一つでもトラブルが生じますと記憶力低下（もの忘れ）が認められる訳です。

認知症とは「記憶力障害により日常生活や社会生活に支障を来たす状態」と定義されています。

急速に進む高齢化社会の中にあつて、現在65才以上の10%が認知症であり全国で180万人と「ありふれた疾患」と位置づけられています。

認知症と診断される事は、本人は

もちろん、家族にとっても深刻な問題です。この先どうやっていくのかについての不安は大きいと思えます。

全ての病気に云われることですが、特に認知症には予防、早期発見、早期治療が求められています。認知症は気づくことが難しい病気です。

まず最も大きな問題は、認知症を「年のせい」だと思っている人が多い事であり、医療機関の受診につながらない、ということ。またもの忘れが本格的に起り出すと、「もの忘れ」することを忘れてしまう為、本人の病識がなくなってしまうことです。

このような諸点を鑑みて、日高管内でも高齢者の人口が増えてきておりますので、スクリーニング目的で、石井病院において昨年十一月より毎週月曜日午後、完全予約制の「もの忘れ外来」をスタートさせま

した。

事前に予約された方は、受付後直ちにMEDDE（多目的初期認知症判定検査）と、頭部CT検査を受けていただきます。その後家族や介護者、コメディカルスタッフからの情報を得て診察となります。

本年7月末までの総受診数は43人で、うち、認知症と診断された方は24人でした。

13人の方が当院へ入院治療となつております。

地域的にはえりも町より平取町まで日高管内全域から受診しています。受診の契機は、医療機関・保健センターよりの紹介が25人、新聞・ポスターを見てが10人と上位を占めております。

実際に診察してみまして、殆どの方が何らかの身体的合併症の治療を受け、多くの薬を服用している（多剤処方）現実が認められました。

認知症の方はコンプライアンス（理解力）が低下しやすいので、「薬の数を減らす」「服用法の簡便化」「一剤に調剤」の対策が必要かと思われま

服薬類が6種を超えると15%以上に薬物有害作用が発現することも証明されております。

そして認知症対策として、脳トレ（読書、日記、スポーツ、ゲーム、カラオケ、対人交流、散歩）を続けることと、メタボ対策（高血圧症、高脂血症、高血糖、肥満）及びストレス対策が必要である事を指導しております。

私共医療に携わる者としては、認知症の早期発見治療や継続的療養の支援、家族・介護者に対する指導、病診連携等が益々その役割が大きいものとなっている事と思えます。



検査

画像診断

頭部CT

もの忘れ外来では

頭部CTとMEDE

(多目的初期認知症

判定検査)の二つの検査をするのですが、もの忘れ外来における頭部CT検査の役割についてのお話です。と言っても難しいお話ではありません。簡単にいうと、「もの忘れ」が脳腫瘍*1や脳血管障害*2などの病気によるものか、そうでないかを区別するための大変重要な検査ということです。脳腫瘍はその大きさが小さいうちは自覚症状に乏しく、治療のためには早期発見が望ましいことは広く知られています。「もの忘れ外来」がきっかけで病気が

の早期発見があるかもしれません。

(診療放射線技師 村田 薫)

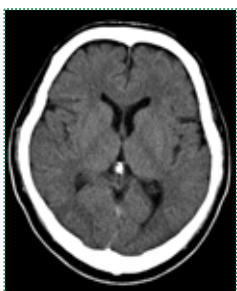
メンタル検査

MEDE

最近、人の名前が出てこなくて・・、そんな方につけていただくとちょうど良いのが、「MEDE」(メデ)(多目的初期認知症判定検査)です。

MEDEでは、知的な働きが同年齢の健康な人と比べどの程度はずれているのか、普通なのか、少し悪いのか、かなり悪いのかを調べることが出来ます。人間の脳細胞は二十歳を境にどんどん死滅します。つまり、知的働きは二十歳を超えるとどんどん低下するというわけです。

正常例



1 脳腫瘍



2 脳梗塞



MEDEは二十歳以上の方に受けていただくことができ、認知症の初期症状を見つけることができますという特徴があります。

この検査では、見当識(けんとうしき)(時間や場所に関する認知力)、記憶力、計算能力など、知的働きをいろいろな面から調べます。よって、その人の知的面の健康な部分とそうでない部分を具体的に知ることが出来ます。検査にかかる時間は7分前後です。

「オレ、かなりきちゃって」と心配されていて、実際検査では「健康」と出る方が結構いらつしゃいます。「私、最近なんかヘン・・」と一人で不安がっていないで、ぜひこの検査を受けてください!

(医療相談室 室長 心理療法士 山本 明子)

(復刻版シリーズ2001年5月号) ぐすりの豆知識

のみ忘れたら??

クスリを飲むのを忘れてしまつて、2回分まとめて飲んだ・・とい

う事はありませんか?

これは、危険な場合もありますので、絶対にいけません。思い出した時点で1回分を飲み、次の服用は時間を4~5時間ずらすとよいでしょう。(空腹時は避けてください)自分勝手にクスリの量を増減してもいけません。クスリの量や回数、種類によってそれぞれ決まっています。どうしても飲めない時は必ず医師にご相談ください。

介護SOS

こんな時どうする?

在宅で介護していると、色々困ることもあるかと思えます。今回は、入浴についてお話します。入浴サービスを受けたい場合は、次のような方法があります。

訪問介護による入浴介助

デイサービス利用による入浴

これらは、介護保険のサービスとなりますので、介護保険の認定申請が必要です。

詳しくは、当院医療相談室にご相談ください。



今年も恒例の石井病院祭が10月に行われます。当事者の方々が、自らの力を最大限に発揮し、職員がそれをお手伝いしながら、皆で病院祭を作り上げるように、現在準備を進めております。

今年の病院祭スローガン:「楽しさ1番、笑顔が1番、元気も1番!!!」

今年もたくさんのご来場をお待ちしております。

日時: 平成21年10月4日(日) 10:00~13:00

場所: 石井病院駐車場・1階ロビー(雨天時、病院内)

内容: バザー、イベント、健康チェック、フリーマーケット、縁日、作品展示・販売
(昨年復活し、好評だった石井(ジングスカン井)を今年も提供します)

外来担当医師のお知らせ

精神科外来

| 受付時間 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------|------------|-------|-----|-----|------|-------|----|
| 午前 | 8:45~12:00 | 林裕 | 松野弘 | 林裕 | 石井隆司 | 佐京かよし | 休診 |
| 午後 | 1:30~3:00 | 佐京かよし | 林裕 | 松野弘 | 石井隆司 | 松野弘 | 休診 |

内科外来

| 第2・4 金曜日 | |
|-------------|-------|
| 午後1:30~3:00 | 石井 幸司 |

もの忘れ外来

| | |
|----------------------|------|
| 毎週月曜日 午後1:30~3:00 | 石井隆司 |
|----------------------|------|

予約制です

編集/発行

医療法人社団 静和会 石井病院 編集委員会

〒056-0022

日高郡新ひだか町静内高砂町3丁目3-1

TEL(0146)42-3031

FAX(0146)43-3389

ホームページ: <http://www.ishii-hp.jp/>

編集委員長 蜂谷 了子

編集後記

もう9月に入り今年も残すところ、あと3ヶ月と迫っています。皆さんは、夏をエンジョイしましたか？

私は不完全燃焼です。さあ、夏だぞっ！と思っている内にもう9月に入ってしまった。早いものですが、秋は、すぐそばに来ておりますが、朝夕方の冷え込みがある季節ですので、十分に体調管理に注意して下さいネ！ 前号より、編集委員長は室蘭焼きとりが大好きとの事でしたが、私のお勧めは「美唄焼きとり」です。ん〜素晴らしく美味しいですよ！

副編集委員長 山田 省